

令和5年12月1日からオンライン決済での粗大ごみ申込が可能になりました

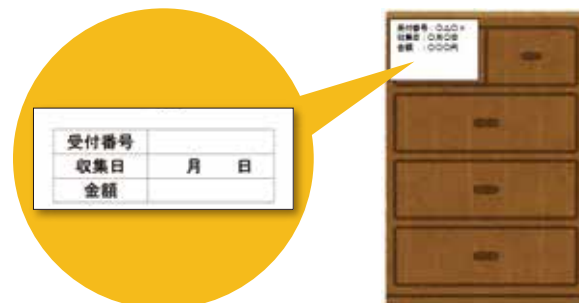
川崎市では、市民からの粗大ごみの申し込みは電話またはインターネットで受け付けており、処理手数料の支払いはコンビニエンスストア等の取扱店舗で販売する粗大ごみ処理券のみとなっておりますが、更なる市民サービスの向上を図ることを目的に、インターネット受付分については、クレジットカード等によるオンライン決済で支払うことが可能になりました。

① 利用開始日 令和5年12月1日

② 決済方法 クレジットカード(VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、DinersClub) PayPay

③ 排出方法

川崎市粗大ごみ受付センターからメールで送信される「収集日」、「受付番号」及び「金額」を任意の紙に記載し、ガムテープ等で貼付の上、収集日の朝8時までに指定された場所へ排出してください。



任意用紙イメージ

排出イメージ

粗大ごみの具体的な申込方法や排出時の注意事項等については川崎市HPをご覧ください▶



清掃イベント「大学対校! ゴミ拾い甲子園in川崎市」を開催しました

川崎市では、より多くの若者世代が環境美化に関心をもち、楽しみながら清掃活動に参加できるように、「ゲーム感覚で楽しく、試合のように熱くなれるごみ拾い」をコンセプトとした清掃イベント「大学対校! ゴミ拾い甲子園in川崎市」(*)を令和5年11月12日(日)に開催しました。

当日は、脱炭素モデル地区である溝口周辺の高津区二子新地河川敷で行い、32チーム、162人の学生が清掃に参加したほか、NPO法人Rainbow Fishの協力や、(株)パイロットコーポレーションとユースキン製薬(株)からの協賛もいただきました。

なお、回収したごみは、環境総合研究所で分類調査を行い、課題となっている海洋プラスチックの原因分析などに活用します。



※イベント共催・写真提供「豪田ヨシオ部」

※「大学対校! ゴミ拾い甲子園」とは・・・

2013年から全国各地で開催され、これまで通算41大学、1800人以上の学生が参加しています。今回で20回目となり、川崎市では初開催です。集めたごみは、環境への負荷に応じてポイントが決まるため、気づきを得ながらごみ拾いを行うことができます。企画や司会等も学生運営チームが行いました。

当日の様子等は大会ホームページのイベントレポートをご覧ください。

